

# アジアとの連携で日本企業を元気に ＜10回シリーズ＞

## 第9回

## サムスンの高度成長期における 働き方改革の試み

チャン サンスウ  
講師 **張 相秀** 亜細亜大学都市創造学部教授

2017年のサムスン電子の営業利益は5兆円を超えるとの見込みである。このような成果創出基盤を固めたのは第二代目の会長時代である。経営哲学を再定義し、多岐にわたって製品とサービス、マネジメントの改善や改革を進めてきた。本講義では、①成長と停滞の歴史を概観し、②未来に向けた働き方の改革（‘創造経営’を支える「SMART Work」運動）、③組織文化の改革（「SCI」診断ツールの紹介と働きがいの維持・活性化策）、④ネットワーク・マネジメント（グローバル・知的ネットワーク形成、オープンイノベーションなど）などについて紹介する。

2月14日(水) 午後6時30分～8時

【定員】30人(先着制)

【受講料】無料

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込開始 ▶ 1月4日(木) 午前9時30分～

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <http://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階

## 「アジアとの連携で日本企業を元気に」(10回シリーズ)

### 講座趣旨

本講座は、アジア経済の動きを捉え、アジア市場を取り込む日本企業のビジネス展開について、10回に渡り講義していきます。講師陣は、亜細亜大学・前学長の池島政広氏を筆頭に、アジアビジネスについて精通する講師を迎え、最新の情報を取り入れながら分かりやすく講義してまいります。

今年度も、亜細亜大学寄付講座・西武信用金庫後援、亜細亜大学、西武信用金庫、アジア・国際経営戦略学会、アジアコンテンツビジネス研究会共同企画として開催いたします。

アジアにご関心のある企業の方々、あるいは今動いているアジアのホットな話題に触れたい市民の方々にご参加いただければ幸いです。

### 講座開催概要

日 程	平成 30 年2月 14 日 水曜日
時 間	午後6時 30 分～8時
定 員	30 人 (先着制)
受講料	無料
教 材	レジュメ資料ほか
難易度	★★☆
会 場	三鷹ネットワーク大学
申込み	1月4日(木) 午前9時 30 分～ <input type="checkbox"/> Web <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 窓口 <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> にて

## サムスンの高度成長期における働き方改革の試み

第9回

2月 14 日

2017年のサムスン電子の営業利益は5兆円を超えるとの見込みである。このような成果創出基盤を固めたのは第二代目の会長時代である。経営哲学を再定義し、多岐にわたって製品とサービス、マネジメントの改善や改革を進めてきた。本講義では、①成長と停滞の歴史を概観し、②未来に向けた働き方の改革（‘創造経営’を支える「SMART Work」運動）、③組織文化の改革（「SCI」診断ツールの紹介と働きがいの維持・活性化策）、④ネットワーク・マネジメント（グローバル・知的ネットワーク形成、オープンイノベーションなど）などについて紹介する。

### 講師紹介 (敬称略)

#### 張 相秀 (チャン・サンスウ) 亜細亜大学都市創造学部教授

慶應義塾大学で経済学修士、商学博士の課程を修了(84.4~90.3)し、博士号を取得した。その後22年間、「サムスン経済研究所」で勤めた後、2013年度から亜細亜大学で特任教授(3年間)と専任教授(2016年度以降)として勤めている。サムスンではHR分野(人事制度、人材育成、組織文化、労使関係)の調査研究を行いながら、様々なサムスンの新システム設計などに参画してきた。在職中、12年間は人事組織室の室長(常務と専務)として勤務し、退任後は諮問役として3年間勤めた。韓国で大学の招聘・客員教授、HR関連学会役員、中央政府や自治体の政策諮問委員として活躍した。

## アジアとの連携で日本企業を元気に(10回シリーズ)

英国のEUからの離脱表明、そして米国ではトランプ大統領の登場によるTPPへの不参加等々、自国第一主義の兆候が現れ、国際社会は不透明な状況が増しております。これに、中国経済の成長鈍化、さらには原油価格の低迷による資源保有国の経済悪化が重なり、先行きが見えにくくなっています。世界経済の動向に敏感な日本企業は、業績の高い企業の一部あるものの、将来、極めて厳しい状況に置かれてくるかもしれません。

自国を大切に思うことを誰しも否定するものではありません。それだからこそ、各国が互いに協力して、各々の国の生活者が豊かな生活を送れるように努力しなければなりません。このような社会創りに大きく関わる経済を強力に牽引していくのが企業であります。この企業自体が元気に活動を推進する。つまり、企業は顧客となり得る人々に対して、喜びを与える付加価値の高い商品を提供し、更なる発展に向けて再投資を行うという好循環を創りあげていくことです。

この顧客になり得る人々がアジアの地域には沢山おります。日本企業は、この活気溢れる市場を取り込む必要があります。そのためには、アジアと共に歩むという高い志を持って、現地市場などの知見のあるアジアの企業や人材をビジネスパートナーとして上手く連携していくことが大事であります。このような動きに対して金融機関や行政は真剣に支援していく必要があります。この講座では、以上の問題意識でアジアの最新情報や事例を取り上げて、分かりやすく解説してまいります。昨年度同様、活発な質疑応答がなされることを期待しております。

## 三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

\*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日：平成 年 月 日

<b>お名前</b>	フリガナ	<b>性別</b>	男・女	<b>生年月日</b>	西暦 年 月 日
<b>受講者区分</b> ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。	(1)【市民】三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2)【市民(在勤・在学)】三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3)【市民学生】三鷹市にお住まいの学生の方 (4)【会員】勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5)【一般】三鷹市外にお住まいの方				

<b>Eメール</b>					
<b>緊急連絡先</b>	携帯電話番号：		携帯Eメール：		

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

<b>郵便物送付先</b>	ご自宅	勤務先
---------------	-----	-----

《ご自宅》

<b>ご住所</b>	〒 —				
<b>電話番号</b>		F A X			

《勤務先・学校名等》

<b>勤務先名称</b>	※学生の場合は学校名と学部・学科名				
<b>勤務先部署名</b>	※学生の場合は学籍番号			<b>役職名</b>	
<b>ご住所</b>	〒 —				
<b>電話番号</b>		F A X			

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

<b>勤務先業種</b>	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
<b>職業(職種)</b>	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

<b>情報提供</b>	希望する	希望しない
-------------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1 経営・経済学	2 歴史学	3 法学	4 文学	5 工学	6 教育学	7 福祉・医療	8 介護・看護
9 コンピューターサイエンス	10 アジア・アフリカ系言語	11 総合政策	12 国際関係論	13 政治学	14 天文学	15 農学	16 臨床心理学
17 カウンセリング学	18 社会心理学	19 国際コミュニケーション学	20 スポーツ医学	21 マーケティング学	22 人間環境学	23 キャリアデザイン等	24 社会福祉学
25 情報科学	26 情報コミュニケーション学	27 グローバルビジネス学	28 宗教学	29 平和学	30 生物学	31 化学	32 数学
33 教養学	34 建築学	35 その他					

◆受講者登録について \*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に（講座のお申し込みと同時に）、必ず受講者登録を済ませてください。ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を記入する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

D20	亜細亜大学寄付講座・西武信用金庫後援		
	亜細亜大学、西武信用金庫、アジア・国際経営戦略学会、アジアコンテンツビジネス研究会共同企画講座 「アジアとの連携で日本企業を元気に」(10回シリーズ) 申込用紙		
受講者番号	E から始まる数字6ケタをご記入ください。 E	申込日	平成 30 年 月 日
名前	フリガナ	電話番号	

※申込欄に○をご記入ください。

申込欄	講座タイトル・講師（敬称略）・日程	受講料	受付印
	<p style="text-align: center;"><b>第9回</b> サムスンの高度成長期における働き方改革の試み 張 相秀 亜細亜大学都市創造学部教授 平成30年2月14日(水) 午後6時30分～8時</p> <p style="text-align: right;">[D1742000]</p>	無料	

この講座をどこでお知りになりましたか？（該当するものに○を1つだけご記入ください）

1. 三鷹ネットワーク大学ホームページ	5. 学内ポスター・チラシ	9. その他（ ）
2. ダイレクトメール	6. 講師・教職員よりの紹介	
3. 三鷹市広報	7. 友人・知人よりの紹介	
4. ポスター / チラシ	8. 新聞記事等	

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422(40)0313 ファックス：0422(40)0314

【郵送での申込】〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階 三鷹ネットワーク大学事務局

**【ご受講について】**

●**受講証の送付について**  
お申込みが確認できた方には受講証をお送りします。なお、講座開講直前にお申し込みの場合は、受講証を講座当日に受付でお渡しすることがあります。講座によって異なる場合がありますので、詳しくはお送りする書類をご確認ください。受講の際には、参加される講座の受講証を必ずご持参ください。

●**受講のキャンセルについて**  
(1) 講座申し込み後にお客様の事情により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。  
(2) 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座のキャンセルをしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申込期間内のみ受け付けます。

●**受講資格について**  
受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。受講資格を他の人に譲渡することはできません。

「アジアとの連携で日本企業を元気に」(10回シリーズ) 講座開催予定

回	講座開催日	タイトル	講師
1	平成29年9月27日	アジアとの連携時代の日本企業の戦略行動	池島 政広
2	10月11日	日本への投資を拡大するアジア企業—対日直接投資の動向について	高島 大浩
3	11月29日	地域金融機関から見た中小企業のアジア展開	落合 寛司
4	12月13日	辺境からみた大国中国—主権返還20年後の香港	容 應英
5	12月20日	中堅中小企業の次世代型アジア事業戦略を考える	香山 俊巳
6	平成30年1月10日	中国第19回党大会後の日中マッチングビジネスを考える	川口 治利
7	1月24日	中国製造業におけるイノベーションと企業家群像 —メーカーズブームに集う若者たち	三橋 秀彦
8	2月7日	日中投資の現状、動き及び日中連携	鄭 林根
9	2月14日	サムスンの高度成長期における働き方改革の試み	張 相秀
10	3月7日	アジアの経済統合と日本	石川 幸一